

Q、現状の説明はわかった。松阪市側からの何か発信はあるのか。どのように考えているのか。はっきりと出した方がいいのではないか。それから、質問や意見を聞くべきでないか。

A、「松阪市幼稚園・保育園あり方基本方針」より、再編、統廃合を考えている。少子化もあり、すべて再編をとすることは難しい。春日保育園が定員を 70 名増やす予定をしている中、大津保育園としては同じ定員でスタート、建設も難しい。0、1 歳児の待機児童も多い中、春日保育園はその役割を担っていくことも考えて定員を増やすことを考えている。建て替える、今すぐにこうしていくということを打ち出すことは難しい。

Q、近くの空き地へ移転改築はないのか。

A、私立、公立の保育園を近くに建設することは、認可の許可ができないこともある。同じ時期か、後々か、再編統廃合することは結果的には同じであり、また、一つ増やすなら、一つ減らすという案もある。

Q、近くの保育園と統廃合なのか、春日保育園と統廃合すると考えているのか、はっきりしているのか。

A、春日保育園ができれば、大津保育園と統廃合と考えるのも人数的にも可能である。その考え方もある。

Q、行政の方針もはっきりしていないのか。地元としては、他は定員増をして大きくしても、大津保育園は規模を小さくしてでも残してほしい。大津保育園の近隣は狭くて条件が悪いこともわかってはいるが、遠いところへの登園も苦痛ではないか。持続の要望が地元の要望である。

A、貴重なご意見をありがたく承りたい。

Q、大津保育園の定員は 110 名であり、春日保育園との統廃合を考えると 70 名増ということなので、30 名の子どもは受け入れ拒否をしているのでないか。70 名の園児ということは、希望者はいないのか。春日保育園との統廃合をしても 40 名はマイナスになる。市は公立で 40 名の受け入れをしないのか。私立保育園へお金を出して行けという方針なのか。希望者はいないのか。

A、拒否ではない。

3 歳児 20 名までは入園可能ということは、4、5 歳児のことを考えているので、最大 110 名である。定員より増えてもよかったが、制度改正で、定員を超えることはできなくなった。

Q、子どもは減るのに、公立は減り、私立は増えてきている。安いところを増やしてほしいと考えるのが、住民である。

A、認可保育園は保育料もおなじである。差別はないと考えている。

一般的に認可保育園と認可外保育施設というのがある。認可保育園は私立も公立も同じルールである。社会福祉法人であるか、松阪市が経営しているか、であり、他市は私立の数が圧倒的に多い。

Q、職員の人件費を考えると、私立は定員いっぱいほしい。市の運営は関係がない。

私立保育園の経営が苦しいのもわかるが、公立は地元で縮小してでも残して、運営してほしい。子どもの声がすることはいいことである。

A、公私立が隣接するというのがある。保育士不足で、今、60%は非常勤職員の担任である。統廃合をすることにより、正規率を上げ、質もあげていきたい。

Q、行政と住民の思いには、ミスマッチもある。地域の子どもの健やかな成長が一番である。学校、保育園のことは一番に考えることが多い。昔は3歳までは家庭で保育していたが、今は早くから保育園が必要である。少子化、無償化もあるが、地域としても残してほしいと考える。何故かという、人数が少なくても経済的に無駄があっても子どもを育てることは無駄があってもいいのでないか。合理性、経済的ということは二の次であり、一番大切なのは何かを考えてほしい。車での送迎は、朝、通学と重なり大変である。「ゾーン30」と設定してあるところを通り、春日保育園へ送るのは苦勞するだろう。

A、送迎の道路事情はまた、教えてほしい。

Q、市への申し込みはたくさんある。保護者が保育園を選ぶが、大津保育園へ申し込みをしても春日保育園へ入園をすすめるのか。

A、第一希望を優先として考えていく。

保護者が必要とする条件を考えて、順番を決めて、園を考えていく。理由なしに第一希望をかえることはしない。

Q、保育園がなくなるのは寂しい。できる土地があれば何とかなるのか。

A、縮小という方法もいろいろある。考え方ひとつであると思う。今、こだま分園は乳児のみで待機児童の園になっている。一つの意見として受けとめたい。

Q、統廃合はいつまでにするのか。

A、春日保育園ができるから、今日、意見交換会を開催したのではない。一年後なのか、十年後なのかは、意見をきいて考えていきたい。

Q、子どもの意見、保護者の意見はどうか。

例えば、来年、入園希望があるとしたら入れないとなった子どものストレスはどうか。
また、あと 2, 3 年したら転園をするとなると負担がある。子どものことを考えてほしい。

A、子どものことが一番にというのは、しっかりと考えていきたい。約束したい。

Q、今、意見が出せなかった方やまわりの方の意見もきいて出していきたい。市の方へも出していきたい。

A、アンケートや意見を届けていただき、考え、すすめていく。
また、意見交換会はしていく。

Q、行政の方針を早く決めてほしい。

A、意見をいただいて考えていく。

Q、今後のスケジュールはどうか。

A、意見も様々なので、まとまっていれば早いですが、まだ、未定である。間をあけると保護者もいれかわるので、新年度で、すすめていく。